

情報処理科 2年A組

教 科	商 業	科目(単位)	ビジネス情報管理 (2単位)	選択相手科目	情報概論
使用教科書	ビジネス情報管理 (実教出版)				
授 業 形 態	通常授業 ・ 分割授業 ・ TT				

1 科目の目標

情報通信ネットワークやビジネス情報システムに関する知識と技術を習得させ、ビジネスの諸活動において情報を管理し、共有することの意義や必要性について理解させるとともに、業務の合理化を積極的に推進する能力と態度を育てる。

2 科目の内容と授業の進め方

- ・ 目標とする検定試験は、全商ビジネス情報処理検定2級（9月）と1級（1月）です。
- ・ 企業内の情報通信ネットワークを構築して円滑に運用する知識と技術及び販売情報システムや財務情報システムを開発する知識と技術を習得させ、ビジネスの諸活動において情報を管理し、共有することの意義や必要性について理解させるとともに、適切にセキュリティ管理を行い、業務の合理化を積極的に推進する能力と態度を育てます。

3 学習の方法

- ・ 毎時間の授業を大切にすることはもちろんですが、その授業を確実に理解するためにも発言や質問を積極的にすることが大切です。
- ・ コンピュータに慣れ親しむことが必要です。学校や家庭で活用することが大切です。また、今後もコンピュータ中心の社会になることは確実なため、アプリケーションソフト活用のスペシャリストを目指してください。
- ・ 練習問題を繰り返し行い、実習問題、過去検定問題などを活用し、いろいろな問題解決方法を学びます。技術や技能だけでなく、発想力や創造力も必要です。また、仕事の効率、能率を考え、正確性に加え、短時間で処理する能力を身に付けます。
- ・ コンピュータに関する知識や用語を理解するためには、積み重ねた学習が必要です。何度も問題を繰り返すなど、予習と復習が必要です。

4 課題・補習について

- ・ 随時、問題集の点検をします。
- ・ 実習問題は、印刷し提出します。
- ・ 検定試験の前には、希望に応じて補習を実施します。

5 この授業で取得可能な資格（検定試験）

- ・ 全商情報処理検定試験ビジネス情報部門 2級
- ・ 全商情報処理検定試験ビジネス情報部門 1級

情報処理科 2年A組

教 科	商 業	科目(単位)	ビジネス情報管理 (2単位)	選択相手科目	情報概論
-----	-----	--------	----------------	--------	------

6 年間の学習計画

月	単 元 名	学 習 の 内 容	評価方法 (課題等)
4	第1章 ビジネスと情報システム	1 おもな関数 関数の利用 数学/三角、統計、検索/行列 データベース、文字列操作	行動観察 提出物 小テスト 前期中間考査
5		2 関数の入れ子 関数の利用 I F 関数の入れ子 V L O O K U P 関数の入れ子 I N D E X 関数の入れ子	
6		3 ビジネスと情報の共有 4 セキュリティ管理の必要性と方法	
7 8 9		5 情報システムと業務の合理化 6 データベース 全商情報処理検定試験	行動観察 提出物 小テスト 前期期末考査
10 11		7 応用編 8 グラフの作成 A B C 分析、Z グラフ、管理図 散布図と回帰分析、ヒストグラム P P M 分析	行動観察 提出物 小テスト 後期中間考査
12	第2章 情報通信ネットワークの構築と運用管理	9 ハードウェアとソフトウェアの導入 10 運用管理	行動観察 提出物 小テスト 全商情報処理検定試験
1		11 ビジネス用周辺機器の活用 12 ネットワーク機器の種類と機能	
2		13 情報通信ネットワークの仕組みと通信方法 14 情報通信ネットワークの設計	
3		15 情報通信ネットワーク構築・運用管理の実習	
			学年末考査